

DO-IT Japan 2025「特別聴講生」応募要領（対象：小・中学生）

- **DO-IT (Diversity, Opportunities, Internetworking and Technology) Japan とは**

DO-IT Japan（ドゥーイット・ジャパン）は、障害や病気のある若者の高等教育への進学とその後のキャリアへの移行支援を通じたリーダー育成プロジェクトです。東大先端研、共催・協力企業との産学連携により、2007年から活動を続けています。

- **特別聴講生とは**

特別聴講生は、夏季プログラム期間内で行われる、①テクノロジーコース「テクノロジー体験」、②ダイバーシティコース「多様な価値観との出会い」のどちらかに参加することができます。また、年度末まで事務局へ個別相談をすることができます。

- **応募資格**

以下の条件に該当する、小学3年生から中学生3年生。

1. 障害あるいは病気のある児童・生徒

障害や病気の種別は問いません。障害や病気の認定については、医師による診断があることを基本としますが、診断がなくとも、読み、書き、コミュニケーションに困難がみられる等の、専門家による明確な示唆（検査や教育相談を通じたもの）がある場合も応募資格があります。

2. 以下の求める参加者像に該当する人

- ・テクノロジーを活用した多様な学習方法を知り、実践を希望していること
- ・特別聴講生プログラムの参加を強く希望していること

中学生は「スカラー」へも応募が可能です。ただし、重複での応募はできません。

DO-IT Japan 2025（特別聴講生）応募要領

- **募集人数**

①テクノロジーコース、②ダイバーシティコース：各10名程度

- **プログラムの参加期間**

選抜された日からその年度末まで、参加が可能です。

- **選抜の流れ（応募から採用まで）**

- **応募フォームへの入力**

ウェブサイトから「特別聴講生」応募要領をダウンロードしてください。応募フォームより、必要事項を入力してください。推薦書の提出をする場合（※特別聴講生は、提出は任意）、本応募要領12ページ「推薦書」のアップロードをしてください。

応募フォームの受付期間：2025年4月1日（火）から5月8日（木）まで

- **選考方法および結果発表**

- [1次選考（書類選考）]

応募フォームの内容に基づき、選考委員会によって参加候補者を選考します。選考結果は DO-IT Japan 事務局（toiawase@doit-japan.org）より、メールでお送りいたします（5月下旬予定）。

必ずパソコンのメールが届くアドレスを応募フォームにご記入ください（受信確認は、DO-IT Japan 事務局では対応しかねます）。また、選考方法や選考結果に関する問い合わせには応じません。

- [面接]

1次選考を通過した参加候補者と面接を行います。面接は、以下の通り行います。DO-IT Japan 事務局が、面接日/面接方法を決定いたします。全ての方の面接が行えるよう、予定調整のご協力をお願いいたします。また、面接方法によって合否に差が生じることはありません。

面接期間：5月28日（水）から6月10日（火）まで（9時から19時まで：30分を予定）

面接方法：以下のいずれかにて実施いたします。事務局が決定し、ご連絡いたします。

- ・ オンライン面接：テレビ会議システムを用いて行います。
- ・ 対面面接：東大先端研内、もしくは、応募者自宅等で行います。

面接対象者：応募者本人

- ・ 面接の冒頭に、保護者の方へ同意書の同意事項の確認をいたします。その後の面接時間に、保護者の方が同席いただく必要はありません。

- [2次選考]

面接記録に基づき、選考委員会によって採用者を決定します（7月上旬予定）。選考結果は DO-IT Japan 事務局（toiawase@doit-japan.org）より、メールでお送りいたします。選考方法や選考結果に関する問い合わせには応じません。

- **採用後に参加するプログラムについて** ※予定は変更される可能性があります。

特別聴講生に採用されると、夏季プログラム参加に向けて準備を進めます。プログラム参加に必要な機器等を、必要に応じ貸与いたします。

1) 夏季プログラム

特別聴講生は、夏季プログラム期間中、1日開催のプログラム（①テクノロジーコース、②ダイバーシティコース）のどちらかに参加します。参加するコースは、事務局が決定し、ご連絡いたします。

- ・日程：8月3日（日）から8月7日（木）のうち、1日
- ・場所：[東京大学先端科学技術研究センター](#)（現地開催）
- ・参加費：無料

※自宅から東大先端研までの往復交通費や宿泊費、期間中にかかる食費やその他費用は、各自ご負担ください。

※プログラム参加においてご相談がございましたら、事務局までお問い合わせください。

・応募方法

①応募フォームへの入力

応募フォームより、必要事項を記入してください。

応募フォームの内容は、本応募要領5ページから9ページ（応募用紙）・10・11ページ（同意書）・12ページ（推薦書※任意）を参照してください。

推薦書を提出する場合、本応募要領12ページ「推薦書」をダウンロード・印刷し、推薦書に必要事項を記入してください。作成した紙の推薦書をスマホなどで撮影、またはスキャンした画像ファイルを応募フォームの該当箇所にアップロードしてください。

※画像ファイルの種類は問いません。

※推薦書作成者の署名は必ず自筆での署名をお願いします。それ以外の項目はタイピング入力でも構いません。

②応募に関する資料の提出

応募フォームへの入力内容以外（医師の所見やこれまでに受けた検査の結果など）に、提出を希望するものがある場合のみ、郵送による資料の提出を受付けます。

また、応募フォームへの入力が困難な場合、応募用紙・推薦書・同意書の郵送での提出を受付けます。

応募に関する資料の提出期間：**4月1日（火）から5月8日（木）（当日消印有効）**

[備考]

- ・ 応募フォーム・応募に関する資料の提出方法で合否に差が生じることはありません。「内容」を評価します。
（例）録音したデータの提出など
- ・ 応募フォーム・応募に関する資料の内容は、応募者本人が作成したものに限り、保護者等による内容の作成・加筆修正は認めません。
- ・ 応募フォームへの入力・応募に関する資料の作成に際して必要な支援を行うことは問題ありません。その場合は、応募フォーム・応募用紙の該当箇所に、保護者等が行った支援の内容を明記してください。
- ・ 不採用の場合、応募フォームのデータおよび提出書類は破棄いたします。また、提出書類は返却いたしません。

● 応募に関する資料の送付先

封筒に朱書きで「特別聴講生 応募書類在中」と明記ください。郵便物紛失を防ぐため「特定記録」や「レターパック」等、配達状況がわかる形にてお送りください。受け取り確認は、事務局は対応できません。配達状況は、個人でご確認をお願いいたします。

DO-IT Japan 2025（特別聴講生）応募要領

[送付先]

〒153-8904

東京都目黒区駒場 4-6-1 社会包摂システム分野 3号館 311号室

東京大学先端科学技術研究センター

DO-IT Japan 事務局 宛

● お問い合わせ（DO-IT Japan 事務局）

電話：03-6774-7966（対応可能時間：平日午前9時から午後5時）

メールアドレス：toiawase@doit-japan.org

- ・ プログラム参加に関するご相談がありましたら、事務局までお問い合わせください。
- ・ 「特別聴講生 応募問い合わせ」とお知らせください。特別な理由がない限りは「メール」でご連絡いただけますと幸いです。

[資料]

DO-IT Japan は、毎年活動報告書を作成しています。プログラム内容が掲載されておりますので参考にご覧ください。ムービーも併せて掲載しております。以下のウェブサイトでご確認ください。

URL：<https://doit-japan.org/report-video/>

二次元コード：



以上

特別聴講生 2025 応募用紙

ふりがな	
応募者氏名(おうぼしゃしめい)	
生年月日(せいねんがっぴ) 年齢(ねんれい) 性別(せいべつ)	西暦 年 月 日 () 才 男 / 女 / その他
教育段階・学年 (きょういくだんかい・がくねん)	<input type="checkbox"/> 小学生(しょうがくせい) <input type="checkbox"/> 中学生(ちゅうがくせい) <input type="checkbox"/> その他(た): [] 年
学校名 (がっこうめい)	
学校種 ※該当するものに <input checked="" type="checkbox"/> (チェック)をつけてください。 ※高卒者は卒業校について回答ください。	<input type="checkbox"/> 国公立(こっこうりつ) <input type="checkbox"/> 私立(しりつ) <input type="checkbox"/> 特別支援学校(とくべつしえんがっこう) <input type="checkbox"/> 通信制(つうしんせい) <input type="checkbox"/> その他(た): []
在籍学級(ざいせきがっきゅう) ※該当するものに <input checked="" type="checkbox"/> (チェック)をつけてください。 ※高卒者は卒業校について回答ください。	<input type="checkbox"/> 通常学級(つうじょうがっきゅう) →通級指導教室(つうきゅうしどうきょうしつ)の利用(りよう): <input type="checkbox"/> あり / <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 特別支援学級(とくべつしえんがっきゅう) →通常学級(つうじょうがっきゅう)の交流(こうりゅう): <input type="checkbox"/> あり / <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> その他(た): []
自宅住所(じたくじゅうしょ)	〒 -
ふりがな	
保護者氏名(ほごしゃしめい)	【続柄(ぞくがら): 】
電話番号(でんわばんごう)	・応募者(おうぼしゃ): () - - ・保護者(ほごしゃ): () - - ・緊急連絡先(きんきゅうれんらくさき): () - - 【続柄(ぞくがら): 】
メールアドレス ※選考結果通知先になります。	・応募者(おうぼしゃ): ・保護者(ほごしゃ):
障害あるいは病気の名称・困難さの説明 (しょうがいあるいはびょうきのめいしょう・こんなんさのせつめい)	

DO-IT Japan 2025 特別聴講生プログラム（小学3年生から中学3年生まで対象）応募用紙

DO-IT Japan を知ったきっかけ ※複数に☑（チェック）可能です。	<input type="checkbox"/> ニュースレター	<input type="checkbox"/> パルメールマガジン
	<input type="checkbox"/> DO-IT ホームページ	<input type="checkbox"/> 講演、テレビ
	<input type="checkbox"/> チラシ、冊子、書籍	<input type="checkbox"/> 学校関係者の紹介 []
	<input type="checkbox"/> 知人の紹介 []	<input type="checkbox"/> その他 []
受賞歴 ※あれば記載ください。		
西暦	年	
西暦	年	
西暦	年	

本応募用紙を、応募者（あなた）が作成する際、他の人からの支援（口頭での回答を代筆してもらうなど）や、その他物理的に支援を必要とした場合は、その支援内容を具体的に説明してください。

応募者（あなた）が、現在学校で受けている、障害あるいは病気に対する配慮や、人的支援（介助者を含む）の内容について、説明してください。

- ①応募者（あなた）の、コンピュータやインターネットの利用経験について、説明してください。
 ②応募者（あなた）が、コンピュータを利用する時に特別な支援機器（ハードウェア・ソフトウェア）が必要であれば、どのような支援機器が役立つか、わかる範囲で説明してください。

1.あなたの将来(しょうらい)の夢(ゆめ)を、教(おし)えてください。[500字以内(じいない)]

2.DO-IT Japan の報告書(ほうこくしょ)やムービーを見(み)た感想(かんそう)を、教(おし)えてください。
[500字以内(じいない)]

3.DO-IT Japan プログラムでしたいことを、教(おし)えてください。[500字以内(じいない)]

4.学習(がくしゅう)・活動(かつどう)に関(かん)する目標(もくひょう)・考(かんが)えていることを、教(おし)えてください。[200字以内(じいない)]

5.将来(しょうらい)の職業(しよくぎょう)に関(かん)する目標(もくひょう)・考(かんが)えていることを、教(おし)えてください。[200字以内(じいない)]

6.障害(しょうがい)や病気(びょうき)による様々(さまざま)な困難(こんなん)を抱(かか)えている人(ひと)たちと出会(であ)い、話(はな)し合(あ)うことについて、あなたの考(かんが)えを、教(おし)えてください。[字数(じすう)は任意(にんい)]

7.学習(がくしゅう)や生活(せいかつ)で困(こま)っていることを、教(おし)えてください。テクノロジーなどの方法(ほうほう)を使(つか)って解決(かいけつ)することへの興味(きょうみ)について、教(おし)えてください。[字数(じすう)は任意(にんい)]

8.その他(た)伝(つた)えておきたいこと、自己(じこ)アピール等(とう)を、教(おし)えてください。[字数(じすう)は任意(にんい)]

同意書

本契約の第1条から第6条までの内容を確認のうえ、同意する場合は、以下のチェックボックスに✓を記入してください。

第1条

私（保護者または応募者が20歳以上の場合は応募者本人、以下「甲」という）は、応募者が、DO-IT Japan（以下「乙」という）の「特別聴講生プログラム」の選考に参加することに同意します。甲は、乙が行う特別聴講生プログラム参加者（以下「特別聴講生」という）の選考のために、応募者の障害や病気等に関する情報を乙に提供することを認めます。また、甲は、応募者が特別聴講生として採用された場合、夏季プログラム、及びその後、選抜された年度末まで特別聴講生を対象に提供されるプログラム（以下「プログラム」という）に参加することに同意します。甲は、免責事項、応募書類の個人情報の取り扱い、記録物の取り扱いについて、以下の内容を確認し、同意します。

第2条 免責事項について

応募者は、プログラムの開催期間に、必要に応じて事務局が用意する民間の保険（旅行保険）に加入します。甲は、プログラム期間中に生じた事故・怪我・盗難について、乙及び東京大学、共催・協力・後援の団体・企業が、乙の故意または重過失によらない限り、一切の責任を負わないことに同意します。

第3条 個人情報の取り扱いについて

甲は、特別聴講生に選抜された応募者が、応募書類に記載、または応募フォームに回答した個人情報（以下「応募された個人情報」という）を、乙がプログラム運営資料として利用することに同意します。またその際、乙は応募された個人情報を甲の許可なく第三者に提供しません。乙は応募された個人情報を厳重に管理し、個人情報の保護に努めます。また、甲は、乙が応募書類の原本を返却しないことに同意します。乙は、応募者が特別聴講生に選抜されなかった場合、応募された個人情報を速やかに廃棄します。選抜された応募者の個人情報については、プログラム運営上必要な期間（最長5年間）、厳重に管理した上で保存し、その後、適切に廃棄します。

第4条 記録物の取り扱いについて

甲は、プログラム中、乙による写真・動画撮影が行われることに同意します。乙は、プログラム開催期間に収集した情報（氏名、写真及び映像）を報告書に掲載します。写真および映像は、プログラム広報資料・DO-IT Japanの公式ホームページ・SNS・公式イベント資料にも使用することがあります。ただし、甲が個別の写真や映像の使用を望まない場合は、乙に申し出ることで対応を協議するものとします。甲は、プログラム期間中に撮影された画像・動画の肖像使用に関して、甲に帰属する一切の権利を乙に譲渡し、その権利が甲に帰属する旨の主張をいたしません。

第5条 秘密保持事項について

1. 甲は、次に示される情報について、乙の許可なく、不正に開示又は不正に使用しないことに合

意します。甲は、次に示される情報をプログラム参加目的のみに使用し、第三者に一切の口外をしません。

- ① プログラムに参加した際に知った関係者及びその家族の情報や秘密事項
- ② プログラムに参加することで知りえたプログラムに関する内容、製作物に関する情報（ホームページ等で公開されている内容は除く）
- ③ 乙の人事、経理、職員等の個人情報、及び、関連する情報
- ④ その他、乙が秘密保持すべき対象と指定した情報

2. 甲が秘密情報の創出又は取得に関わった場合、遅滞なくその内容を乙に報告するとともに、それら秘密情報が、乙がプログラム実施上作成したものであることが確認された場合、当該情報の帰属が乙にあることに同意します。甲がプログラム参加中に創作した成果物の知的財産権は、原則として甲に帰属します。ただし、乙がプログラムの運営目的で作成した情報に関する権利は乙に帰属するものとします。

3. 甲は、以上の秘密保持について、プログラム終了後においても、不正に開示又は不正に使用しないことに合意します。また、甲は、秘密情報が記載・記録されている媒体の複製物、及び、関係資料等がある場合には、プログラム終了時に、これを乙にすべて返還もしくは廃棄し、自ら保有しません。

□ 第6条 調査・研究への協力について

乙は、障害のある児童生徒・学生等の学習や活動に役立つIT機器や支援技術に関する社会全般への理解啓発・情報提供のため、障害や病気による困難を抱える若者たちの機器活用や、修学支援、キャリア移行支援に関する社会環境の改善を目的とした調査及び研究を行うことがあります。甲は、乙が行う調査・研究への協力依頼を受け取ることに同意します。ただし、協力の可否は甲の自由意思に基づくものであり、甲の協力の有無によって不利益が生じることはありません。また、乙が調査・研究を行う際には、個人情報の取り扱いについて別途同意を得るものとします。

日付	西暦 2025年	月	日
応募者氏名(署名)			
保護者氏名(署名)		続柄	

※20歳未満の応募者の方は、保護者の署名が必要です。

※応募者本人の署名が難しい場合は、保護者による代筆でも結構です。

推薦書

作成日	西暦 2025 年 月 日
応募者 氏名	
推薦書作成者 氏名 (署名)	
応募者との関係	
応募者を DO-IT Japan プログラムに推薦する理由	

- ・特別聴講生は、推薦書の提出は任意です。
- ・この推薦書は、応募者のことをよく知る方（保護者以外であればどなたでも可能）が作成してください。応募者のことをよく知るための参考資料として使用させていただきます。